

浜松市生活支援体制づくり協議体（第2層、雄踏圏域） 第3回会議 議事録

開催日時	令和3年2月1日（月）10時から11時40分まで
参加者	委員：10人 事務局：3人 その他：6人（高齢者福祉課：1人、西区長寿保険課：1人、包括支援センター：2人、市社協地域支援課：1人、市社協浜松地区センター1人）
場 所	舞阪協働センター 301, 302 会議室
内 容	<p>1. 開会</p> <p>2. 会長挨拶</p> <p>3. 協議体会議の振り返り</p> <p>◇各地区社協のコロナ禍での活動状況報告を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>神久呂地区 4月～6月活動自粛。7月よりカフェ活動再開。歳末事業実施予定。</li> <li>雄踏地区 各種イベント中止。高齢者の発表機会を変更し実施予定。</li> <li>舞阪地区 各種イベント中止に伴い広報誌を縮小。サロンは人数制限を設け実施。家事支援活動準備会開催予定。</li> </ul> <p>◇グループワーク振り返り報告を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>神久呂地区 地域版情報誌作成利点と不安点への意見交換 ゴミ出し課題とゴミを減らす活動について</li> <li>雄踏地区 地域課題の現状把握。包括への個別事例から課題把握。 買い物に対する意見交換</li> <li>舞阪地区 包括への個別相談の把握 家事支援活動詳細確認、家事支援の対応できない相談について</li> </ul> <p>◇地域活動紹介</p> <p>①北浜なか地区社協 ②あたごさん ③堀江カフェにおける館山寺町見守り隊の取り組み ④北しょう市場 ⑤てんとうむしの家</p> <p>◇包括に寄せさせる相談内容について包括より報告</p> <p>包括が把握していないケースや関わりのないケースの相談増加傾向</p> <p>4. 意見交換とまとめ(地区ごとテーマ別意見)</p> <p>◇神久呂地区「家事支援事業ニーズの掘りおこしと支援者の発掘について」</p> <p>協力員が少ない。協力員が地区に偏りがある。地域住民が社協を知らない為協力員のなり手が少ない。民生委員、協力員を知ってもらう広報活動を自治会協力で出来るか今後検討。協力員養成講座を定期開催する事についても検討。</p> <p>◇雄踏地区「埋もれているニーズの発見、課題の発見について」</p> <p>サロン参加者の買い物ニーズは高くないが、地元の企業が企業努力の中で出来る事がないか。担い手の問題について地区社協でボランティアを確保、育成していく視点について検討。</p>

	<p>◇舞阪地区「埋もれているニーズの発見、課題の発見について」</p> <p>イベント開催時に福祉に関する相談コーナーを常設し周知する。サロンには包括等の訪問で相談と見守りに繋がる。地域と繋がりが無い人については家事支援のチラシ配布等を行い、「困り事を発信しやすい環境づくり」について検討。</p> <p>◇その他（情報提供）</p> <p>市ではゴミ有料化について協議を進めている。家事支援活動に影響があると考えられる。</p> <p>5. 連絡事項 次回協議体会議➡令和3年6月末頃予定</p> <p>6. 閉会</p>
<p>今後の見通し等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉法人や地域の商店、企業等が協議体に参加できるような働きかけを行いたい。</li> <li>・地区ごとの話し合いを行い、地域としての課題検討や仕組みづくりにつながるような働きかけを行いたい。</li> </ul>